第16号

船橋里山通信

2016年　3月15日発行
船橋里山通信　第16号
発行者；船橋里山連絡会
会長　　石田　秀雄
TEL　090−2639−3236

みんなの心と火を燃やし・・

里山学校「炭焼き講座」実施

3月13日、午前10時よりブリサの森で、里山学校「炭焼き講座」を実施しました。
参加者17名。講座の講師は「ブリサ」の吉田初子さん、「こぴすくらぶ」の和波牧子さんのお二人。
炭焼き用の材料のほとんどは、講師の方々の提供、使用する薪は、ブリサの皆さんにご苦労をおかけして集めていただきました。有難うございました。
お昼には、ブリサ特製の豚汁とピザをご馳走になりました。当日の森の気温は 8 度という寒さでしたが、温かい手料理を振る舞っていただき、身も心も温められ、楽しい半日となりました。(記・写真　矢澤春美)

炭焼き場所で、火起の準備、子どもも頑張りました。

開会の挨拶をする石田会長（中央）右は講師の吉田氏と和波氏

用意した菓子缶。缶には釘で空気穴を開ける。

材料を缶に詰め込み、隙間にクッション材を入れる。

材料を詰め込んだ菓子缶を竈の上に並べて焼く。

火から下ろして十分冷ます。

上、焼き上がりが不十分だった缶。再度火にかけて焼きます。

左、下
この日の作品。缶から取り出す時、壊れた作品も多数ありました。

鑑賞炭の作り方の詳細は、添付のプリントをご覧下さい。